

学校教育目標：子どもの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加を目指し、心豊かにたくましく生きていく子どもを育てる

目指す学校像

知的障がい教育の高い専門性を有し保護者や地域から信頼される学校  
10年後を見据え、成長・発展し続ける学校

目指す子ども像

卒業後の目指す人物像 校訓：自立・友愛・希望（自分らしく 助け合って 心豊かに）  
自らの役割を果たし、よりよい社会を創る人  
人とかかわりながら、自らの人生を豊かに描き、創る人

高等部

自ら考えて行動する子ども  
社会生活・職業生活のルールを理解し、課題解決に向けた主体的行動ができる  
思いやりと感謝の気持ちを持ち、他者と協働できる  
働くための体力と、健康を意識した生活習慣を身に付ける

中学部

粘り強く取り組む子ども

小学部

学ぶ意欲をもった子ども

訪問教育

もの・こと・人と  
かかわり生活を豊かにする子ども  
健康を保つ  
様々な感覚活用の力を高める  
ICTの活用や個々の表現手段によりコミュニケーションの力を高める

目指す教師像

教育的情熱にあふれ、自らを高め続ける教師  
子どもたちのために様々なことに気付き、チームで共有し、協働する教師

学校経営方針：10年後を見据え、子どもとともに成長・発展し続ける学校づくり  
令和5年度学校経営の重点：「一歩前へ！ チャレンジ 小郡特支」

**【学習指導】**  
 (具体的目標)  
 ○教育課程の改善とキャリア教育の推進

- 具体的方策①  
部内の検討委員会を中心に、系統的且つ教科等間の相互連携に視点を置いた年間指導計画の作成や教育課程の改善を図る。
- 具体的方策②  
生徒一人一人のニーズに応じた進路実現に向け、作業学習や現場実習の充実及び進路学習の推進に努める。

**【生徒指導】**  
 (具体的目標)  
 ○生徒理解の深化と積極的生徒指導

- 具体的方策①  
障がいの状態や特性を十分に把握した上で、多面的・総合的な生徒理解及びきめ細やかな支援に努め、信頼関係を築く。
- 具体的方策②  
生徒の主体性を育む機会を確保すると共に、情報モラル等の社会参加に必要な知識や態度の獲得に向け、啓発指導を計画的に実施する。

**【チーム力向上】**  
 (具体的目標)  
 ○学部内外及び各関係機関との連携と専門性の向上

- 具体的方策①  
学年や学部会での情報共有と共通理解及び保護者や関係機関との連携を深めた協働体制のもとで教育活動を行う。
- 具体的方策②  
関係分掌等と連携し、これまでの実践とICTを効果的にあわせたICT教育の更なる推進を図る。